

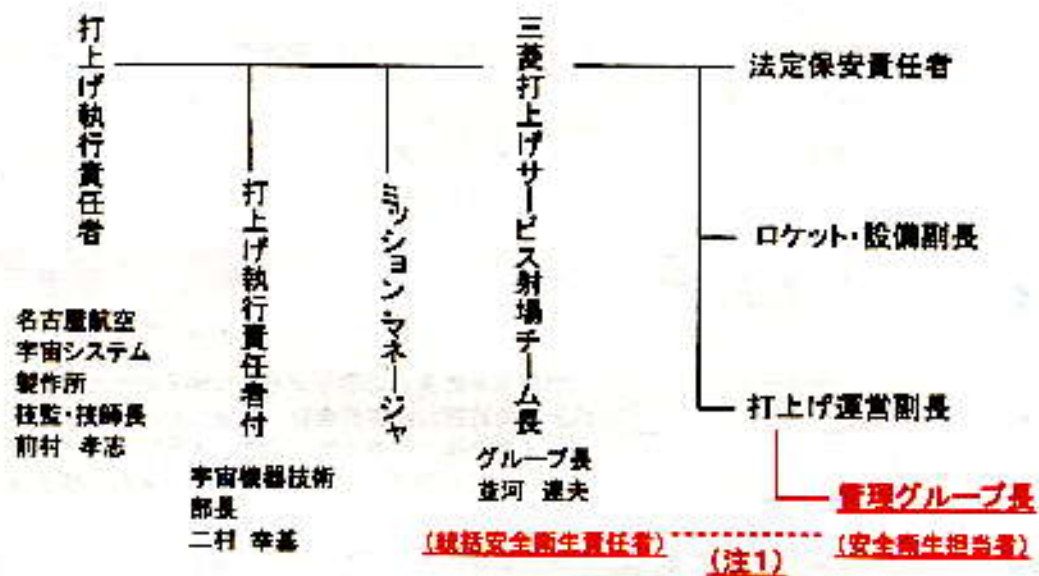
委 17-1-2

H-II A ロケット 17 号機による  
金星探査機 (PLANET-C) 等の打上げに係る  
安全対策について

平成 22 年 2 月 24 日

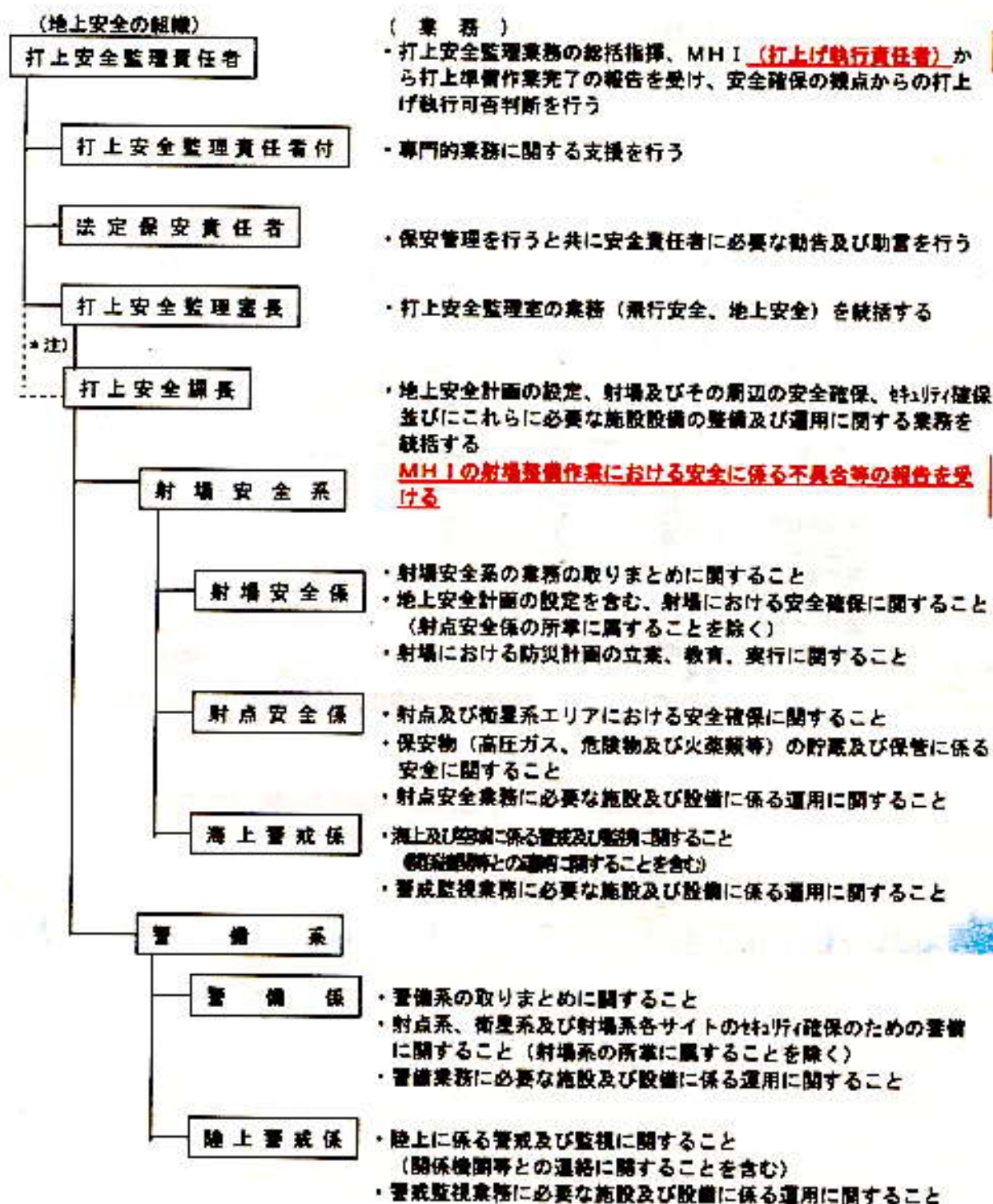
平成 22 年 4 月 28 日 (改訂)

宇宙開発委員会 安全部会



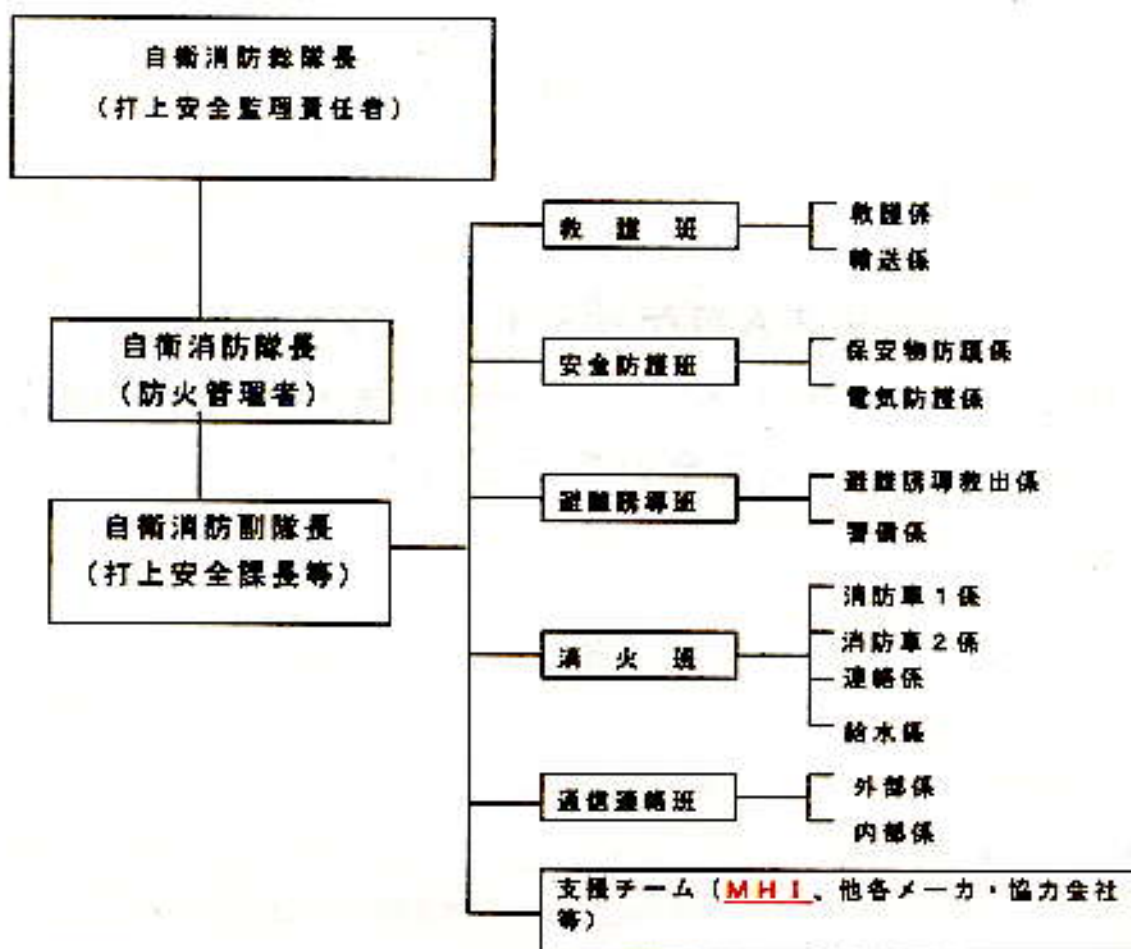
(注1) 安全に関しては、総括安全衛生責任者と安全衛生担当者との間で直接指示・報告を行う。

図-11 打上げ執行体制 (MH1)



\*注) 打上げ当日 (打上げ最終準備完了確認会以降) は、打上安全監理責任者 (鹿児島宇宙センター所長) が打上安全課長に対して直接指示を行う。

図-12 地上安全組織及び業務



- (注1) 各班の業務分担は、「鹿児島県宇都宮センター消防計画」に定めるところによる。
- (注2) 安全防護班は、射点危険区域の火災時に出勤し、ガス検知、その他消火作業の保安を行う。また、支援チームは、状況により出勤し応急の非常持ち出し、その他の支援に当る。
- (注3) 消防隊長が必要と認めた場合は、適宜組織及び業務分担を改編する。
- (注4) 緊急時の関係各メーカーの体制を明確にしておく。

図-14 自衛消防隊の組織